埼玉経済

企業、団体、商店街などの話題や情報をお寄せください
TEL 048・795・9161　FAX 048・653・9040
✉keizai@saitama-np.co.jp

12カ月ぶり下方修正
雇用17カ月「持ち直し」
11都県３月経済動向

関東経済産業局は18日、県内を含む11都県の2024年3月の管内経済動向を発表し、「持ち直している」としていた前月までの総括判断を12カ月ぶりに下方修正した。完全失業率が2カ月連続で前年同月を下回り、個人消費も百貨店・スーパーを中心に堅調だったが、乗用車新規登録台数が17カ月ぶりに前年同月を下回り、主要18業種全ての生産活動が減少したことなどから「一部に弱い動きが見られるものの、持ち直している」と修正した。

（足立英樹）

1月の生産活動はコロナ禍の20年を「100」とした管内鉱工業生産指数（季節調整値）が前月比9・5%減の「96・2」で2カ月ぶりの低下。この数値はコロナ禍における工場の稼働停止から回復途中にあった20年7月の「95・6」と同水準となる。

主な下落要因は、能登半島地震による部品調達難で普通トラックが減産した輸送機械工業の「108・5」（同13・5%減）、ショベル系掘削機械、産業用ロボットの海外向け受注が減った生産用機械工業の「109・5」（同13・9%減）など。全体としては一進一退の傾向が続いているものの、海外景気の下振れリスクや一部自動車メーカーの工場稼働停止などを考慮して、「一進一退ながら弱含み」と12カ月ぶりに下方修正した。

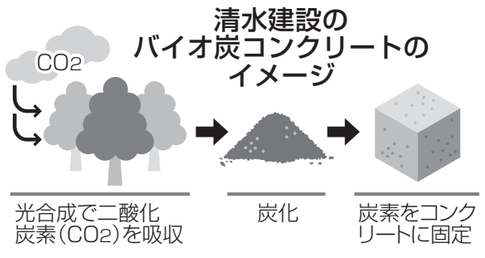
個人消費（6業態）は「緩やかな上昇傾向が続く中、一部に弱い動きが見られる」として24カ月ぶりに下方修正した。

百貨店・スーパーの1月全店販売額は前年同月比2・6%増の8035億円と29カ月連続で前年を上回った。既存店ベースでは同2・9%増だった。百貨店はラグジュアリーブランドの高額品や免税品などが堅調。スーパーは商品単価が上昇している飲食料品の売り上げが下支えした。

小売4業態は外出機会の増加などでドラッグストアが同6・5%増と33カ月連続の上昇。コンビニエンスストアは同1・9%増と26カ月連続、ホームセンターは同0・6%増と7カ月連続で前年を上回った。家電大型量販店は気温高の影響で暖房器具の売り上げなどが振るわず、同4・3%減と2カ月連続で減少した。

雇用情勢は17カ月連続で「持ち直している」とした。有効求人倍率（季節調整値）は1・29倍で前月比0・01ポイント減と3カ月連続で低下。新規求人数（原数値）は前年同月比0・5%減と3カ月連続で減少したが、完全失業率（南関東、原数値）も同0・3ポイント減の2・4%となり、2カ月連続で前年を下回った。

脱炭素建築素材に商機
国内１割のCO₂排出削減へ



二酸化炭素（CO_2）の国内排出量の1割強を占める建設業界で、資材の脱炭素化をアピールする動きが広がっている。エアコンや照明などによる建物の省エネ化が進む一方、建築段階での取り組みは遅れており、環境配慮の技術や製品で商機を見いだすのが狙いだ。

清水建設は千葉県印西市にある物流施設の基礎部分に自社開発した「バイオ炭コンクリート」を使った。成長中に大気のCO_2を吸収する木材を炭化させ、セメントに混ぜ込むことでコンクリート内部に炭素を封じ込める仕組みだ。

技術研究所企画部の小島啓輔主査(42)は「CO_2を大量に出す建築段階での除去は、排出量の実質ゼロを目指す上で欠かせない」と指摘する。従来品より2～3倍値が張るが、取引先の環境意識の変化を感じるという。

清水建設は、製鉄過程で発生する副産物の「スラグ」を混ぜた低炭素セメントとバイオ炭を組み合わせ、CO_2の排出量より削減量が多くなる技術も確立した。強度は一般的なコンクリートと同程度で、従来の機材で対応可能だ。再利用してもCO_2は固定され続け、100年後の残存率は90%を超えると試算する。

建設現場の基礎部分に「バイオ炭コンクリート」を使う作業員＝千葉県印西市（清水建設提供）

「CO_2削減量を見える化したことで、お客さんの関心も引きやすい」。テント倉庫やドーム球場の屋根などに使われる「膜構造物」の製造、販売を手がける山口産業（佐賀県多久市）の山口信之取締役製造部長(35)は手応えを語る。膜屋根は原材料調達から廃棄までの排出量が金属製屋根に比べ約66%少なかった。

同社調査では建物外観をメッシュ状の膜で覆うと室内での体感温度が最大7度下がり、省エネ効果があることも判明。山口取締役は「今後は脱炭素や省エネが取引基準の一つになる」と見通す。

国内の森林面積の約2割を占める北海道では資源循環を訴え、需要の掘り起こしを目指す。北海道は2022年度に出荷したトドマツとカラマツ計約98万立方㍍のうち、梱包(こんぽう)やパレットなど安価な加工材向けが37%で、住宅用などの建築用途は18%だった。

北海道木材産業協同組合連合会（道木連）の工藤森生専務理事(61)は「流通の多いスギより頑丈で材質も悪くないが知名度が低い」と嘆く。

道木連は、伐採面積の約9割で新たな木を植え直しており、道産木材の使用が資源循環と脱炭素に役立つ点を前面に打ち出して販路を拡大したい考え。工藤さんは「付加価値を付け、建築材として高い値段で買ってもらいたい」と話している。

24年度出荷予測
白物家電1.2%増

電気シェーバー好調

日本電機工業会によると、2024年度の白物家電の国内出荷額は前年度比1・2%増の2兆5748億円になる見通しだ。

エアコンや洗濯機などの主力品目に加え、電気シェーバーが7・5%増の569億円と大きく伸びる。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う外出機会の増加が要因。

製品別では、ルームエアコンが1・9%増の7901億円、冷蔵庫が微増の4282億円、洗濯機が0・4%増の4121億円。賃上げで消費意欲が回復するほか、好調なインバウンド（訪日客）需要が後押しする。

一方、23年度は物価高による節約志向の高まりで、1・6%減の2兆5455億円と当初予想を下回る見込み。

日本電機工業会は出荷額の背景となる今後の国内経済について「好調な企業業績が賃上げや設備投資などにつながり、好循環が定着していく」と分析している。

聖学院大学発
研究の現場から ▶2◀

憲法は国民を縛るルール」？

石川 裕一郎 教授 政治経済学部

「憲法は国民を縛るルールである」「国民は憲法に従わなければならない」―。憲法について、このような認識を持っている人は少なくないようです。これは私個人にとどまらず、程度の差はあれ日本の大学の憲法教員の多くが感じていることだと思われます。

しかし、憲法というルールが主に縛るのは国民ではなく、公権力（国家権力）、具体的には公権力を行使する公務員です。このことは、日本国憲法の「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ」(99条）という文言にも明示されています。この条文の主語が（天皇と摂政はひとまず措くとして）政治家など「公務員」であることから分かるように、憲法は全ての公務員に対して「憲法を尊重し、擁護しなさい」と命じているのです。

この主語に「国民」が含まれていないことについて、「日本国民は日本国の主権者であり、憲法に書いてなくても当然に日本国憲法を尊重する義務を負う」との意見もあります。しかし、人類の歴史を顧みれば、国の為政者が暴走し、国民の権利や自由を踏みにじった例は枚挙にいとまがありません。そのような過去の反省に立って公権力を縛ることこそ、憲法というルールの主たる役割です。現代でも、政治家（公務員）が国民の人権を不当に侵害するような法律や条例を作り、政策を実行することがあります。また、貧困に苦しむ人たちに対して政治がやるべきことを怠ることもあるでしょう。そのようなことがないよう、公務員が国民に対して「やってはならないこと」と「やらなければならないこと」を示すのが憲法の役割なのです。

その憲法の役割が、冒頭で言及したように、時に誤解されているのはなぜでしょうか。その原因の一つとして考えられるのは、自治体等が行ってる「人権教育・啓発施策」です。もちろん、人権教育や啓発自体が悪いわけではありません。しかしそれが、たとえば「他人の人権を尊重しましょう」という市民向けのルール・道徳的なマナーと、日本国憲法の三大原則の一つである「基本的人権の尊重」という公権力向けのルールである憲法の混同を招いているのでは…との指摘があるのです。いずれにしても、「私たちは互いの人権を尊重しなければならない」という市民の心構えと「公権力は国民の人権を尊重しなければならない」という憲法の趣旨の違いは明確に意識したいところです。

その上で、社会のIT化が進んだ現在、例えば人工知能（AI）の発達は私たちのプライバシー権などの人権にどのような影響を及ぼすのか、その研究の重要性が強く認識されています。また、地球規模での貧困や環境破壊、戦争といった諸問題を前に、国境を超えた人権保障の仕組みの構築・充実化も急務です。「一国の公権力を縛る」という従来の憲法学の目的意識にとどまらない、こういった新しい課題も現代の憲法学が取り組んでいるテーマなのです。

いしかわ・ゆういちろう　早稲田大学法学研究科博士後期課程満期退学。現在、政治経済学部教授。専門は憲法・フランス法。最近の共著書に『フランス憲法と社会』（法律文化社）、『映画で学ぶ憲法Ⅱ』（法律文化社）、『プロヴァンスからの憲法学』（敬文堂）など。

わが社のあの時
いなば食品

新発想のツナ缶人気に

1962年1月、記念写真に納まる当時の社長（前列右から5人目）と社員ら＝現在の静岡市

缶詰製造の技術を生かしたツナ缶などの商品で知られる。ペットフード販売は国内首位を誇る。

1805年、稲葉与吉が現在の静岡市で地元海産物商の「稲葉商店」を創業。後にかつお節製造を始めた。幕末から明治期には生ミカンの販売・輸出、昭和初期からサバなどの缶詰製造を手がけ、海外に販路を広げた。

1971年、金とドルの交換停止で円高が進んだため、国内販売を強化。その前に発売を始めた「いなばライトツナ」と「いなばライトツナフレーク」は、それまではツナ缶に使用されなかった安価なキハダマグロに注目した。魚肉をフレーク状にし、ほぐさずに食べられると評判を呼んだ。

「新技術による製造機械を取り入れ、大量生産を可能にした。今は全ての製造企業が採用しています」（稲葉敦央社長）

ペットフードは58年から欧米向けに製造を開始。89年、素材に国産品を使ったCIAO（チャオ）のブランドを立ち上げ、世界初の白身主体の猫缶を発売した。2012年の「ちゅーる」は、ペット用おやつ商品の市場を大きく拡大させた。

猫用おやつ「チャオちゅーる」の商品

新商品

▼JT　キャメル・クラフトに新フレーバー　日本たばこ産業（JT）は4月1日から、キャメル・クラフトシリーズの「キャメル・クラフト・メンソール・ペアーカプセル・8・ボックス」と「キャメル・クラフト・メンソール・ペアーカプセル・5・ボックス」＝写真＝の2銘柄を新発売する。価格は430円。

梨の濃厚な甘さが際立つ商品。強メンソールの清涼感を楽しめ、カプセルを搭載した。

問い合わせは、お客様相談センター（☎0120・198・504）へ。

TOKYO MARKET REPORT

●株　式

◆東証反発、1032円高　円安で今年２番目の上げ幅　週明け18日の東京株式市場は、日経平均株価（225種）が急反発した。終値は前週末比1032円80銭高の３万9740円44銭で、上げ幅は今年２番目の大きさ。前週に大きく下げた反動もあり、円安ドル高進行で輸出関連株を中心に買い注文が膨らんだ。日銀が19日までの金融政策決定会合でマイナス金利政策解除に踏み切るとの見方が強まっており、この判断を前に買い戻す動きも相場を支えた。

東証株価指数（TOPIX）は51.19ポイント高の2721.99。出来高は約18億4800万株。朝方から自動車や機械など輸出関連株のほか、市場全体への影響が大きい半導体関連株が買われ、相場を押し上げた。前週は年明けから続く過熱感への警戒から売り優勢だったが、前週末15日に連合の今春闘での回答結果を巡る中間集計で高水準の賃上げが明らかになったことで、週明けの相場の追い風となった。

東京市場（18日）

◆円相場（午後５時）銀行間
対ドル　149.12－149.14円（0.55円安）
対ユーロ　162.43－162.47円（0.78円安）

◆株式（終値）
日経平均　3万9740.44円（1032.80円高）
TOPIX　2721.99（51.19ポイント高）

◆長期金利（新発10年国債）
0.755%（－0.030）

◆短期金利（無担保コール翌日物）
－0.003%

●外　為

◆東京円、149円台前半　週明け18日の東京外国為替市場の円相場は、1ドル＝149円台前半で取引された。午後５時現在は前週末比55銭円安ドル高の1ドル＝149円12～14銭。ユーロは78銭円安ユーロ高の1ユーロ＝162円43～47銭。

米国のインフレ長期化で米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ開始時期が遅れるとの観測が広がり、日米金利差を意識した円売りドル買いが優勢となった。日銀は19日に金融政策決定会合で決定した内容を公表する。外為ブローカーからは「市場はマイナス金利政策の解除を既に織り込んでいるが、重要イベントを控えて様子見姿勢の投資家も多い」との声が聞かれた。

かぶと町だより

▽HISが高い。前週末に2024年10月期業績予想の上方修正を発表し、好感された。連結純利益の見通しを従来の52億円から60億円に引き上げた。インバウンド（訪日客）の増加で、国内を巡るツアー旅行やホテル事業が堅調に推移した。下半期の日本からの海外旅行需要は「回復に若干の遅れがみられる」としたが、株価は一時急伸した。

◆金貨売買相場◆

	出来値	前日比
メイプル（1オンス）		
小売価格	376923円	△654
買取価格	344171円	△603
ウイーン（1／10オンス）		
小売価格	40685円	△71
買取価格	34165円	△60

商　況

東京市況（大田／東一調べ）＝単位：円

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（神・10㌔）	1404	1188
ニンジン（千・10㌔）	2160	1512
ゴボウ（青・4㌔）	3240	3024
レンコン（茨・4㌔）	2376	1944
ハクサイ（茨・15㌔）	2484	2484
キャベツ（愛知・10㌔）	1080	864
ホウレン草（群・0.2㌔）	162	135
ネギ（千・5㌔）	2916	2484
セロリ（静・10㌔）	3240	—
ブロッコリー（愛知・8㌔）	3305	3110
レタス（兵庫・10㌔）	3348	—
キュウリ（千・5㌔）	2052	1836
ナス（高・5㌔）	2700	2268
トマト（熊本・4㌔）	1858	1836
ピーマン（宮崎・0.13㌔）	123	108
サヤエンドウ（愛知・1㌔）	2700	—
サツマイモ（千・5㌔）	1944	1728
シャガイモ（北・10㌔）	1404	918
サトイモ（埼・10㌔）	7560	5940
タマネギ（北・20㌔）	3348	2700
生シイタケ（岩・0.1㌔）	130	—
エノキタケ（長野・0.1㌔）	38	32
カブ（千・1㌔）	119	119
ミズナ（茨・0.2㌔）	97	81
コマツナ（埼・0.5㌔）	248	76
小ネギ（福岡・0.1㌔）	119	108
ショウギク（千・3㌔）	2808	2160
ニラ（栃・0.1㌔）	86	70
アスパラ（長崎・0.1㌔）	194	173
チンゲンサイ（茨・2㌔）	1080	540
ミニトマト（熊本・3㌔）	2808	2268
ナガイモ（青・10㌔）	4104	3888
ニンニク（青・1㌔）	1944	—
根ショウガ（高・2㌔）	3780	3240
シメジ（長野・0.1㌔）	49	32
マイタケ（新潟・0.1㌔）	86	27

枝肉【東京】（1㌔＝円）　強もちあい

和牛 メス	去勢	交雑種 メス	去勢
A5 2846	A5 2379	A5 1690	A5 —
A4 2427	A4 2120	A4 1605	A4 —
A3 2280	A3 1910	A3 1557	A3 1448
A2 —	A2 —	A2 —	A2 —
A1 —	A1 —	A1 —	A1 —
B5 —	B5 —	B5 1570	B5 1620
B4 1939	B4 —	B4 1566	B4 1559
B3 —	B3 —	B3 1513	B3 1511
B2 —	B2 —	B2 1463	B2 1430
B1 —	B1 —	B1 —	B1 —

	高値	安値	加重平均
豚 極上	612	563	581
上	624	514	542
中	866	490	522
並	865	378	502
等外	821	216	459
	牛	豚	
上場頭数	369頭	912頭	

【さいたま枝肉】　反発

（単位㌔当たり）	高値	安値	加重平均
豚 極上	568	549	559
上	565	540	546
中	553	518	538
並	530	483	509
等外	510	397	462

牛馬	豚	牛	馬
上場頭数	249	—	—
処理頭数		—	—
預り頭数		—	—

【川口】　受信なし

	高値	安値	加重平均	処理頭数
豚 極上	—	—	—	—
上	—	—	—	—
中	—	—	—	—
並	—	—	—	—
等外	—	—	—	—
上場	—	処理		—

生花（㈱埼玉園芸市場調べ）

	高値	中値
白大菊	120	70
黄大菊	110	70
スプレイ菊	85	55
小菊	60	40
赤カーネーション	105	65
ピンクカーネーション	115	75
スプレイカーネーション	120	70
赤バラ	270	170
ピンクバラ	260	150
白バラ	210	130
スプレイバラ	300	160
テッポウユリ	150	110
スカシユリ	110	85
オリエンタル系ユリ	620	200
カトレア	400	280
デンファレ	70	60
シンビジューム	520	450
トルコ桔梗	400	280
サンダーソニア	—	—
グラジオラス	—	—
カラー	120	100
アルストロ	250	180
スターチス	130	90
スターチスHB	180	150
ガーベラ	150	110
デルフィニウム	130	100
グロリオサ	320	280
宿根カスミソウ	350	300
ソリダコ・ソリダスター	—	—
ロベレニー	40	30
レザーファン	35	30

鶏卵（1㌔＝円）

【全農】		高値	安値
	LL	218	188
	L	229	199
	M	234	204
もちあい	MS	234	204
	S	213	183
	SS	153	123
【入間】		300	

【東洋】		高値	安値
	LL	218	187
	L	228	196
	M	233	201
もちあい	MS	235	203
	S	213	183
	SS	152	122
	特殊	227	82

川口青果市場つま物市況（川口中央青果市場調べ）

	高値	中値
キノメ（埼・1箱）	1080	—
ボウフウ（埼・1束）	—	—
アサツキ（埼・1箱）	—	—
わけねぎ（埼・30束）	2808	—
メカブ（埼・1束）	—	—

浦和市況（浦和中央青果卸売市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ピーマン（茨・4㌔）	—	3685
トマト（熊・4㌔）	—	1760
キュウリ（埼・5㌔）	—	2268
レタス（茨・10㌔）	—	2700
ゴボウ（青・4㌔）	—	1080
ニンジン（徳・10㌔）	—	2376
ホウレン草（埼・0.3㌔）	—	108
コマツナ（埼・0.3㌔）	108	76
カンショ（茨・5㌔）	1728	1620
チンゲンサイ（茨・2㌔）	864	648
ニラ（茨・0.1㌔）	86	65
ネギ（埼・5㌔）	—	2160
ナス（高・0.4㌔）	195	—
生シイタケ（島・0.1㌔）	162	130
エノキタケ（新潟・0.2㌔）	65	54
シメジ（長野・0.1㌔）	76	—
キャベツ（愛知・10㌔）	—	1404
タマネギ（北・20㌔）	—	4104
バレイショ（北・10㌔）	—	1620
ハクサイ（茨・15㌔）	3240	2700
◇果　実◇		
リンゴ（青・10㌔）	—	5400
ミカン（徳・10㌔）	—	—
イチゴ（埼・0.27㌔）	—	378
バナナ（フィリピン・13㌔）	—	2700

熊谷市況（熊谷青果市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（神・10㌔）	1620	—
カブ（埼・0.8㌔）	151	—
ニンジン（徳・10㌔）	3240	—
ゴボウ（青・4㌔）	1620	—
ハクサイ（埼・15㌔）	—	—
ホウレン草（埼・0.25㌔）	—	—
ネギ（埼・5㌔）	—	2700
ニラ（群・0.1㌔）	—	—
ブロッコリー（埼・8㌔）	—	3110
レタス（茨・10㌔）	—	—
キュウリ（埼・5㌔）	—	—
ナス（高・0.4㌔）	—	—
トマト（埼・4㌔）	—	1296
ピーマン（宮崎・0.13㌔）	—	119
カンショ（茨・5㌔）	1620	—
バレイショ（北・10㌔）	—	1404
タマネギ（北・20㌔）	—	3240
生シイタケ（各地・0.1㌔）	162	—
エノキタケ（各地・0.1㌔）	65	—
シメジ（各地・0.1㌔）	92	—
◇果　実◇		
甘夏カン（熊・10㌔）	—	2376
リンゴ（青・10㌔サンふじ）	—	5940
イチゴ（栃・0.3㌔とちおとめ）	540	—
バナナ（フィリピン・13㌔）	—	3564

上尾市況（上尾中央青果卸売市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（千・10㌔）	1728	—
ニンジン（茨・10㌔）	2700	—
キャベツ（愛知・10㌔）	1944	—
ネギ（埼・5㌔）	2160	—
フキ（愛知・4㌔）	1836	—
ニラ（栃・0.1㌔）	86	—
キュウリ（埼・5㌔）	3024	—
ナス（高・5㌔）	2700	—
トマト（埼・4㌔）	1836	—
ピーマン（茨・0.15㌔）	140	—
カンショ（茨・5㌔）	1620	—
ヤマトイモ（千・4㌔）	—	—
バレイショ（北・10㌔）	2160	—
タマネギ（北・20㌔）	3240	—
生シイタケ（埼・0.1㌔）	162	—
エノキタケ（長野・0.1㌔）	65	—
レタス（茨・10㌔）	3240	3024
ホウレン草（埼・0.3㌔）	—	—
ブロッコリー（愛知・4㌔）	3456	3240
ハクサイ（茨・15㌔）	3024	—
◇果　実◇		
メロン（静・8㌔アールス）	—	—
デコポン（媛・10㌔）	—	—
リンゴ（青・10㌔ふじ）	—	—
バナナ（フィリピン・12㌔）	—	—

大宮市況（大宮中央青果卸売市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（神・10㌔）	—	—
カブ（埼・1㌔）	—	—
レンコン（茨・4㌔）	—	—
ハクサイ（茨・13㌔）	—	—
コマツナ（埼・0.2㌔）	—	86
キャベツ（千・10㌔）	—	1404
ネギ（埼・5㌔）	—	—
三つ葉（茨・1㌔）	—	432
ニラ（茨・4㌔）	—	2592
ブロッコリー（埼・8㌔）	—	3110
チンゲンサイ（群・3㌔）	—	756
キュウリ（千・5㌔）	—	—
ナス（高・12㌔）	—	—
トマト（栃・4㌔）	—	—
カンショ（千・5㌔）	—	—
ナガイモ（北・10㌔）	—	—
タマネギ（北・20㌔）	—	—
生シイタケ（秋・0.1㌔）	—	173
ナメコ（形・0.1㌔）	—	59
エノキタケ（長野・0.2㌔）	—	81
シメジ（長野・0.1㌔）	—	—
マイタケ（新潟・0.1㌔）	—	97
◇果　実◇		
レモン（アメリカ・17㌔）	—	—
バナナ（フィリピン・13㌔）	—	—

春日部市況（さいたま春日部市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（神・10㌔）	—	1188
サツマイモ（茨・5㌔）	—	1404
コマツナ（埼・0.2㌔）	108	—
キャベツ（神・10㌔）	1620	—
ホウレン草（埼・0.2㌔）	194	—
ナス（高・0.4㌔）	194	—
ブロッコリー（群・8㌔）	—	—
ネギ（埼・5㌔）	2160	1944
キュウリ（埼・5㌔）	—	2376
トマト（埼・4㌔）	—	—
ニンジン（千・10㌔）	1944	1728
エノキタケ（長野・0.2㌔）	—	—
ピーマン（宮崎・0.15㌔）	—	—
バレイショ（北・10㌔）	1404	—
タマネギ（北・20㌔）	3024	—
◇果　実◇		
清見（媛・10㌔）	—	—
ハッサク（和・15㌔）	3931	3650
イチゴ（栃・0.26㌔とちあいか）	432	410
メロン（高・9㌔アールス）	—	19440
リンゴ（青・10㌔サンふじ）	6264	5724
（青・10㌔王林）	—	—
キウイ（神・3.6㌔）	3024	2808
オレンジ（アメリカ・17㌔）	9180	—
バナナ（フィリピン・13㌔）	3780	—

川口市況（川口中央青果卸売市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（神・10㌔）	1512	—
ニンジン（各地・10㌔）	2160	—
ゴボウ（茨・4㌔）	2052	1404
ハクサイ（愛知・15㌔）	3024	—
コマツナ（各地・0.2㌔）	81	—
キャベツ（愛知・10㌔）	1512	—
ホウレンソウ（各地・0.35㌔）	140	129
ネギ（各地・5㌔）	2160	1728
ニラ（各地・0.1㌔）	86	75
トマト（各地・4㌔）	1836	1512
キュウリ（埼・5㌔）	2376	—
レタス（各地・8㌔）	3240	—
レンコン（各地・4㌔）	1620	—
ピーマン（各地・0.15㌔）	140	—
バレイショ（北・10㌔）	1836	—
タマネギ（静・10㌔）	3240	—
カンショ（千・5㌔）	1728	—
エノキタケ（各地・0.2㌔）	70	—
生シイタケ（各地・0.1㌔）	194	—
シメジ（各地・0.1㌔）	86	—
◇果　実◇		
ミカン（静・5㌔）	—	—
甘夏カン（熊・10㌔）	3240	2700
リンゴ（各地・10㌔ふじ）	6696	5616
バナナ（フィリピン・13㌔）	5076	3402

川越市況（東京新宿青果㈱川越調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（千・10㌔）	1512	—
ニンジン（各地・10㌔）	2700	2376
ハクサイ（茨・13㌔）	3456	—
キャベツ（埼・10㌔）	1188	—
コマツナ（埼・0.3㌔）	108	—
ホウレン草（埼・0.3㌔）	140	130
ネギ（茨・5㌔）	—	1944
ブロッコリー（各地・5㌔）	2333	—
レタス（各地・8㌔）	—	3240
チンゲンサイ（各地・0.2㌔）	86	81
キュウリ（各地・5㌔）	2160	1836
ナス（各地・5㌔）	3024	2484
トマト（各地・4㌔）	1944	1728
ピーマン（茨・0.15㌔）	124	—
バレイショ（北・10㌔）	1620	—
サトイモ（埼・10㌔）	4320	—
タマネギ（北・20㌔）	3780	—
生シイタケ（各地・0.1㌔）	194	162
◇果　実◇		
清見（和・10㌔）	4320	3780
シラヌイ（和・5㌔）	3780	2160
リンゴ（青・10㌔ふじ）	5184	—
イチゴ（埼・0.28㌔）	594	486
バナナ（フィリピン・13㌔）	3996	3564
キウイ（和・3.5㌔）	3024	2700

秩父市況（秩父総合食品卸売市場調べ）

◇野　菜◇	高値	中値
ダイコン（神・10㌔）	1728	—
ニンジン（徳・10㌔）	3240	—
ハクサイ（長野・15㌔）	—	—
ミズナ（埼・0.2㌔）	—	—
キャベツ（神・10㌔）	1620	—
ホウレン草（群・0.25㌔）	—	—
ネギ（埼・5㌔）	—	—
ニラ（群・0.1㌔）	—	—
ブロッコリー（埼・4㌔）	—	—
キュウリ（埼・5㌔）	3024	—
ナス（高・0.4㌔）	—	—
トマト（埼・4㌔）	1620	—
ピーマン（宮崎・0.13㌔）	—	—
カンショ（千・5㌔）	—	—
バレイショ（北・10㌔）	1728	—
タマネギ（北・20㌔）	4860	—
生シイタケ（各地・0.1㌔）	130	—
エノキタケ（各地・0.1㌔）	—	—
シメジ（長野・0.1㌔）	—	—
◇果　実◇		
甘夏カン（熊・10㌔）	3780	—
清見（媛・10㌔）	—	—
リンゴ（青・10㌔サンふじ）	6480	—
オレンジ（アメリカ・17㌔）	—	—
グレープF（アメリカ・17㌔）	—	—